

■前橋市都市計画マスタープランの概要

前橋市都市計画マスタープランは、本市の都市計画に関する基本的な方針です。

したがって本市は今後の都市計画を進めていく上で、本計画に位置づけた将来都市像などの実現に向け取り組んでいきます。

第1章 都市計画マスタープランとは

第2章 前橋市の概況と課題

前橋市の概況

都市づくりの主要課題

都市構造に係る主要課題

- 一体の都市としての整備、開発及び保全
- 中心市街地の再整備
- 拠点への適正な機能集積
- 公共交通を中心とした交通ネットワークの形成
- 社会資本の老朽化
- 産業用地の確保
- 適正な土地利用の推進

都市空間に係る主要課題

- 地域特性を活かした環境整備
- すべての人が利用しやすい環境整備
- 歴史・景観づくりへの配慮・景観の創出
- 災害対策の充実

第3章 都市づくりの基本方針

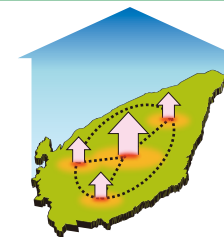
将来都市像 『新しい価値の創造都市・前橋』

都市づくりの理念

多様な都市機能の備わったにぎわいのある市街地環境づくり
豊かな自然と地域特性を活かした潤いと安らぎのある居住環境づくり

前橋市が目指すコンパクトなまちづくり

ひとつの都市として
市全体が地域とともに発展する
コンパクトなまちづくり



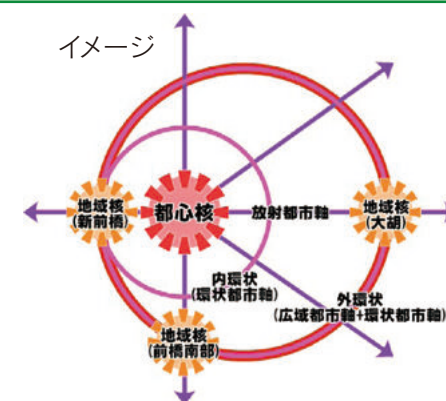
地域が連携しながら、それぞれ発展することにより、市全体の発展を促す。

都市づくりの基本目標

- 市の発展、都市活力の創出の中心となる都心核・地域核の形成
- 地域の発展や地域住民の生活を支える地域拠点・生活拠点の形成
- 誰もが快適に移動できる公共交通を中心とした交通ネットワークの形成
- すべての人々が生き生きと暮らせる居住環境の形成
- 都市と自然が調和した土地利用の推進

将来都市構造

- 都心核・地域核の形成
- 地域拠点・生活拠点の形成
- 骨格的な交通施設網の形成
- 骨格的な土地利用の形成



本市が目指す都市づくりの最も基本的な方向性

第4章 全体構想

政策テーマ別構想

- 本市の特性を踏まえた『コンパクトなまちづくり』
- 良好な自然環境を次世代に継承する『環境負荷の少ないまちづくり』
- 自然と調和し魅力を創出する『美しい景観のまちづくり』
- 地域資源を活用した『活力のあるまちづくり』
- いつまでも住み続けることができる『安全安心なまちづくり』

分野別構想

- 土地利用の方針
- 交通体系の整備の方針
- 水と緑の整備・保全の方針
- その他の都市施設整備の方針

第5章 地域別構想

- 本庁地区
- 中心市街地
- 上川淵・下川淵地区
- 芳賀地区
- 桂萱地区
- 元総社・東地区
- 清里・総社地区
- 南橋地区
- 永明・城南地区
- 大胡地区
- 宮城地区
- 粕川地区
- 富士見地区

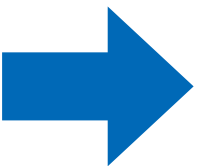
都市づくりの基本方針、全体構想を基本とした地域別のまちづくりの方向性

第6章 計画の実現に向けて

多様な主体の参画による『協働によるまちづくりの推進』

前橋市の都市特性

歴史、沿革	○古くから東国の中心であり、明治時代には製糸業、戦後は積極的な工場誘致と区画整理が市の発展を支えた ○平成16年12月、大胡町・宮城村・粕川村と平成21年5月、富士見村と合併
位置	○群馬県の中央部よりやや南、東京から約100kmの地点に位置
自然条件	○赤城山南麓に広がる山林や利根川をはじめとする河川など豊かな自然 ○四季の変化に富んだ気候
人口動態	○人口減少、少子高齢化が進行 ○全体の人口減少に対し、世帯数は増加しており、特に今後高齢者や単独世帯の占める割合が増加する見込み
産業構造	○産業構造の大半は、サービス業、卸売・小売業、製造業で構成 ○農林水産業は産業構造全体に占める総生産額の割合は小さいものの、農業算出額は全国有数であり、特に畜産は全国トップクラス
土地利用動向	○自然的土地利用約52%、都市的土地利用約48%
道路・交通網	○2本の高速道路があり、国道3路線が市内の道路網の骨格として機能 ○JR2路線と上毛電鉄の鉄道があり、中心市街地などではバス利用向上に取り組んでいる
基盤整備状況	○前橋、前橋勢多都市計画区域で2,819.7haの土地区画整理事業が完了もしくは施行中 ○公共下水道の整備率は、県下では高い水準
開発・建築動向	○市内で約50の団地開発 ○最近5年間で新築された建物の85%以上が前橋地区に集中
保全すべき自然環境	○農地や山林等良好な自然環境が多く残存
土地利用規制	○市内に2つの都市計画区域があり土地利用規制に差がある
地価	○いずれの用途の土地も下落傾向が継続しているものの、下落率は下がってきている
防災	○災害に備えて指定緊急避難場所を148箇所、指定避難所を80箇所指定



(1) 都市構造に係る主要課題

- ①一体の都市としての整備、開発及び保全
- ②中心市街地の再整備
- ③拠点への適正な機能集積
- ④公共交通を中心とした交通ネットワークの形成
- ⑤社会資本の老朽化
- ⑥産業用地の確保
- ⑦適正な土地利用の推進

(2) 都市空間に係る主要課題

- ①地域特性を活かした環境整備
- ②すべての人が利用しやすい環境整備
- ③歴史・景観づくりへの配慮・景観の創出
- ④災害対策の充実



市民意向からみたポイント

- ・「公共交通の利便性」、「中心市街地の活性化」を本市の課題と感じている市民が多い
- ・本市のまちづくりの方向性として、「いつまでも住み続けることができる安全安心なまち」、「人口減少社会に対応したコンパクトで機能的なまち」が多く挙げられている

など

■地区別まちづくり方針図



※詳細は各地区のまちづくり方針図参照

